

C O N T E N T S

- 連載：「私とオーディオの出会い」 Vol.3 会長 小川 理子 P3
- 最新のハイレゾ音源（デジタル音源）の聴き方について
 一般社団法人日本オーディオ協会 音のサロン委員会 活動報告
 株式会社 クリプトン 庄子 清美 P5
- 最新イマーシブ・オーディオ・フォーマット「DTS:X」
 dts japan 株式会社 山口 博紀 P9
- 2018 IEA レポート 編集委員 春井 正徳 P16
- 【JAS インフォメーション】
 ※ 平成30年度第4回（平成30年11月）理事会・運営会議報告 P32
- 編集後記 編集委員 細谷 耕佑 P33

11 月号をお届けするにあたって

11 月も後半になりましたが、ここ東京では日中は早足で歩くとうっすら汗ばむほど、また北海道ではつい先週、やっと初雪を観測とのニュースが飛び込むなど、例年に比べ暖かく、穏やかな初冬を迎えました。

さて今号では、音のサロン委員会が真空管オーディオフェアで実施したイベント、「最新のハイレゾ音源（デジタル）音源の聴き方について」のレポートをお送りします。一見、アナログ至上主義？とも思われる方々からも、ハイレゾ音源の再生には熱烈的なニーズがあることが分かる、意義あるイベントとなった事が分かります。

また、最新のイマーシブオーディオ・フォーマットである DTS:X の解説記事、そして例年お送りしており、楽しみされている方も多い IEA レポートをお送りします。さらには、小川会長の連載「私とオーディオの出会い」は 3 回目を迎え、松下電器・音響研究所（当時）でのご活躍の様子が生き活きと伝わってきます。

編集委員会も新体制となって以来、早くも 2 号目の発行となります。新しい取り組みとして、5 月号から始めております、編集委員による編集後記の掲載を、メンバーの自己紹介も兼ねつつ再開します。

2018 年の発行は今号が最後となります。親しまれる紙面づくりを目指し、来る年にも編集委員一同、気持ちをあらたに、研さんを深めてまいりますので、どうぞ宜しくお願い致します。